常磐事務人事異動

常磐炭鉱では事務関係の人事異動をこの程発令した

（カッコ内は旧職名）

▽林業課転勤沼田喜信（資材課購買係）比佐明（中央倉庫）富沢敏雄（内郷倉庫）佐々木隆男（湯本倉庫）

▽資材課内異動購買係馬目太七（磐崎倉庫）中央倉庫佐藤芳雄（湯本倉庫）内郷倉庫草野喜一（磐崎倉庫）湯本倉庫木ノ内久光（内郷倉庫）購買係仲里俊文（中央倉庫）湯本倉庫工藤由藤（購買係）中央倉庫佐々木吉衛（購買係）磐崎倉庫稲沼三郎（購買係）磐崎倉庫横山昇（内郷倉庫）

三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第１７０号平市六丁目三和新報社発行電472
支社・支局—東京支局・湯本支社・内郷支社・小名浜支社　11月21日　（1ヵ月50円）
（昭和２９年６月１７日第三種郵便物認可）

供米低調

石城地方の供米状況は二十日現在七千俵で依然低調、地域的に磐城菊田方部が僅かに振るっているほか全般的に出足がにぶっている、食糧事務所平支所の話によると最盛期は二十四、五日ごろから来月初旬ごろまで十二月十日前後には義務供出の割当十三萬九千六百二十五俵が完納されるものと見られている

火薬試験合格者

火薬取扱主任者試験合格者の発表はこの程行われたが常磐炭砿関係者は次の通りである

鹿島市川善喜、湯本蒲山健二（以上甲種）内郷泉清治、磐崎横山昇、土建課塚本一夫、磐崎高橋昇（以上乙種）

〃悪のたのしさ〃の誘惑

ネクタイの代りにジャックナイフで

犯人、平署で小説的告白

「〃悪の愉しさ〃あの映画が俺に人殺しと強盗を思い立たせたんだ」去る十七日夜七時半ころ赤井村南赤井字定田地内県道の暗がりで走る自転車の荷台からジャックナイフを振るってハンドルを握る平市仲間町精米業大谷霊治郎さん(五〇)の首に切りつけフトコロの金を奪おうとして失敗、強盗殺人未遂現行犯でつかまった好間村愛谷字花輪無職星吉男(三三)は平署の取調べで犯行までの行動を次のように告白した

犯行の十七日朝、星は世界館で〃悪の愉しさ〃を見た、スクリーンに写る殺人強盗の場面、一瞬星の頭を「人を殺して金を強奪」という悪魔のささやきがかすめた、「金だ、金さえあったら質に入っているカーデーガンも腕時計も出せる」外へ出たつぎはぎだらけのメリヤスを通して赤井オロシが肌身にしみた「人を殺して金か」こうつぶやいて操る松葉杖が重かったその日のヒル近く市内大工町地内路上でパチンコ友達の大谷さんとパッタリ出合った、この野郎小金を持っている、いつも現ナマで一万円ぐらいは抱いているという話だこいつをねらえ—蔭の声が耳もとでささやいた「よう、しばらくこのあいだ頼まれた大豆と小豆なあれ南赤井にあるんだ、何なら俺が案内する、今晩六時半俺は世界館で映画を見ている呼び出してくれ」と言って別れた、電蓄のアースを切るため電工用のジャックナイフを買って上衣の胸ポケットに入れた、午後二時ころ帰宅、再び家を出て世界館に入った、ハイヤーを止める、立小便をする、友人が運転台にもどってハンドルを握る、後ろの客席からネクタイでいきなり首を絞める、断末魔のうめき、ハンドルを握る指先が警笛にかかって夜の静けさを破って警笛が鳴る、警笛がやんで友人はぐったりと倒れる、「死んだ」運転台に廻って内ブトコロから金包を奪い逃げる、緊迫した殺人強盗のシーンを見つめる眼がキラキラ光り額にべっとりと油汗がにじんだ、

午後六時半ころ呼び出しを受けた大谷さんが木戸口に自転車を持って待っていた、自転車の荷台に乗った、夜の街を行き交う自動車のヘッドライト、街のネオンが美しかった、自転車は夜風を切って突っ走り南赤井字定田地内の暗い県道にさしかかった、人家の灯はほど遠い「今だ」胸ポケットのジャックナイフを右手で握った、カチンとなって刃が光った、大谷さんは黙々とペダルを踏んでいる、左手を大谷さんの左肩にかけたがふりむかなかった、〃悪の愉しさ〃の殺人場面が頭をかすめた、一瞬ジャックナイフは不気味な音を立てて大谷さんの右首に切り込んだエグルように二度三度ひっかいた

ジャックナイフを伝ってなまぬるい血潮がコブシに流れた「やった」全身の血がカーッと頭に上り千円札がぐるぐるめぐりをしている自転車が倒れ左手で傷口を押えた大谷さんがよろめきながら追ってくる、松葉杖をひったくられ二、三度殴りつけられた、それから夢中で磐越東線の線路伝いに逃げて自宅に戻った「父ちゃんいまごろまでどこに」子供に声をかけられたがノドが乾いて声が出なかった黙って自分の部屋の三畳間に入って電蓄のスイッチをひねった、何かしゃべっている音楽がきこえてきた、胸の鼓動がはげしく高鳴る血ダルマになった大谷さんの顔が追ってくるようだ「とうとうやってしまった」頭を抱えてゴロリと横になった、三十分も過ぎたろうか誰か人が来たようだ「星いるか」ハッとして息をとめた、刑事だガチャリと手錠がおりた、目がくらくらとした映画では乗物がハイヤーで兇器はネクタイだったが、俺のは自転車にジャックナイフだった、「私の悪の愉しさははかなくピリオドを打った」と星はうつむいて肩をふるわした

きのう身柄送検

平署では二十日星を殺人強盗未遂容疑で身柄送検、引続き拘留して取調べる

暴行男逮捕

平署では二十一日午前〇時ごろ好間村北好間字平場無職西倉十三彦(三八)を暴行現行犯でつかまえ取調べている、西倉は酒に酔っぱらって廿日午後十一時五十五分ごろ平市三丁目三幸デパート前屋台店「美よし」こと馬上トキ子さん(三四)にいんねんをつけて殴りさらにこれをとめようとした客に「よけいな事をするな」と襲いかかり頭部に十日間の打撲傷を負わせたもの

街は五万の人の波

デコ市、押すな押すなの大人気

きょうから磐城産業文化祭

第五回磐城産業文化祭は二十一日午前九時から八会場一斉にふたあけした、平駅頭の歓迎チヨウチン歓迎アーチ、商店街の歓迎小旗と街は文化祭一色にぬりつぶされどの会場もけんらん豪華で近郷近在からどっとくり出した五万の観衆が完全に魅了した、人波を縫って郷土獅子舞八チームが市内をねり歩き、三十米大通りのデコ市は押すな押すなの人だかりでゴッタ返し平市はデフレ旋風の目に入ったような平和さで交通整理のお巡りさんは終日声をからして大童だった、文化祭は二十三日まで毎日午前九時から午後四時まで続けられる

常磐菱油來月開店

社長に小野一雄氏

改進党の小野一雄氏（植田町）らによって建設中の常磐菱油株式会社—資本金四百万円全額払込—の上棟式は平市長橋町の現場で廿二日午後三時から行われるが、地下タンク十二トンの当地方最大をほこる設備で十二月二十日店開きの運びで工事を急いでいる、建築費四百五十万円は三菱が出資貸与の形式をとるが事実上は三菱の平市進出として注目される、社長は小野一雄氏が就任の予定で常磐交通と需給関係を結ぶ

パチンコますます下火

奇跡的なヒットをつずけたパチンコ熱も九月ごろからようやく衰えをみせこのごろではレコードばかりが陽気にはやしたて店には御客が五、六人肩をすぼめて所在なさそうにパチンパチンとはじいているところが目立って多くなり特に小資本経営の店は不振のドン底にあえいでいる、これを反映して十四日から十七日まで平署で取扱ったパチンコの許可更新期に平市内三、好間二計五軒の業者が廃業届をだしたので管内二十三軒のパチンコ屋が十九軒にまで減りますます没落の傾向が強くなっている

常磐に白菜十五万貫

常磐炭鉱では、白菜約十五萬貫の入荷が来月十日までに完了するがこの程二車の入荷を見たので十七日より六貫目一俵百九十円で各売店より逐次売出される、少し時期が早いという声もあるがサッと水洗いしてから一日位ほして完全に水を切って漬ければスッパクなる心配はないと係員はいっている

第五回磐城㊗産業文化祭

會場案内

午前九時ヨリ午後四時マデ

廿一日〜廿三日

農林水産館・平市公会堂本館
商工館・同日本間
文化館・平商高体育館
保健衛生館・平保健所
生活改善館・農業会館
農機具展示会場・平市役所前道路上

會期中の行事

縣下土産品展示会　平市公民館
福島縣優秀発明展覧会　平警察署
第十三回福島縣兒童學生発明工夫展　平演武場
郷土しし舞　二百余名出場　平市三十米道路南端特設会場
でこ市　平市三十米大通り

平市役所

鈴藤支店新築一周年記念

全額現金払戻し大売出し

19日〜23日
5日間

お買物がタダになる素晴らしい売出し！双六抽籤により幸運をお当て下さい

今必要な品々を！こんなお値段で！

紳士用品

純毛パイルオーバー	5.300円
〃　紺サージ背広三ツ揃	7.800
ツイードジャンパー	2.500
首Ｖセーター	1.450

婦人用品

純毛パイルオーバー	6.400円
〃　ツイードスーツ	4.600
別珍トッパー	1.400
純毛サージスカート	950
〃　ヘリンボンズボン	650
純毛カーデガン	1.250

お子様用品

男児ピツケ変りオーバー（3〜7才）	1.450円
男女児コール天ズボン	180
別珍トッパー	670
小倉小学生服（1号）	490

メリヤス肌着

大人裏毛シャツ	150円
〃　ズボン下	150
優良婦人裏毛シャツ	180
〃　ズボン下	180
本相裏毛シャツ	170
三段裏毛ズボン下	110
三才用裏毛シャツ	75

綿反・洋品

模様夜具地	330円
青梅夜具地	190
五号紺裏地	165
丹前地	200
ニコニコ	340
純綿敷布	180
トリコツトストキング	150
ナイロンスカーフ	100

別珍足袋57圓　スクール男足袋75圓
白足袋90圓　相型足袋55円　豆足袋35圓

婦人オーバー地 服地の部

純毛黒ベロアオーバー	720円
〃　バスケットオーバー地（碼）	590
〃　ベネシャツ（碼）	550
〃　ピツケ（〃）	495
〃　ナイロン入ツイード	350
〃　デャーヂ	360
斜線パイル（碼）	210
メルトンウール（〃）	90

◎平指定商チケツトを御利用下さい◎

衣料品のデパート

鈴藤

郷土詩人の作品鑑賞（中）

芳賀他郷

②

フツクスの風俗の歴史の訳者である安田徳太郎氏がまへがきの終りで「高い政治理想、高い道徳性、高い人間性を代表する階級が、将来の日本のにない手であることをはつきり理解されることを、わたくしはほんとうに希望したいのである」と結んでゐるが階級と云う文字の代りに「詩人」と云う言葉を持つて来ると、日野利春氏の詩はよく納得がゆくと思うのである。すこし長いが日野氏の第二の詩集「ひゞかぬもの」から一篇を取つてみよう。この詩は「ひゞかぬもの」の最後にある詩である。

ことば　日野利春

いつか秋になつてゐた、
それなしにはやつていかれないと
思うものがあつた。
ふりかへることもつらかつた。
ニラの花が咲き
やがて台風がきた。
低い空の下で、日夜
朽ちた船板が暴れ狂つた。
汀を歩き乍ら
こんなことを口づさんでゐた
「亀々
　海なりの底の
　尾なし亀
　手なし亀
　あゝ首なし亀」
台風は二度三度やつてきた
岩はなに腰を下ろし
黒い潮をみてゐた
まはる、まはる
ぐるぐる　ぐるぐる
終のない回転の渦。
気がつくと
ひとでの殻が残つた
地に堕ちた星
かわいた夢
沖では回転の渦がつゞいてゐた
そして
古くからの名月が
例年の空にきわまつた頃
私は一つの古くさい言葉につまづいた
「人と生れたらむしるしには……
いかにもして世をのがれむことこそ……」

秋のある日、詩人日野氏はぶらりと浜に出るのである。そして思うのである、詩!!「詩」とは何だ、上手とか下手とかは問題ぢやないこれははつきりしたことなんだ、問題は自分に詩が棄てられるかどうかだと、反問する。そして反問しながらも矢張り詩が必要だと、ある決心のやうな心が、かちんと自分につき当るのを覚えるのである。しかし、しかしである、詩に賭けて来た過去をふりかへると余りにも詩以外の事にのみかゝわり過ぎてきた様にも思はれて、なにか苦るしい感懐におそはれるのであるその苦るしみを追ひはらうやうに目をあげて、咲いてゐるニラの花や台風で荒らされた周囲の荒涼とした風物に心をやるのではあるが心は以前としてちがつた詩をかなでゝゐるのである。

「亀々
　海なりの底の
　尾なし亀
　手なし亀、
　あゝ首なし亀」

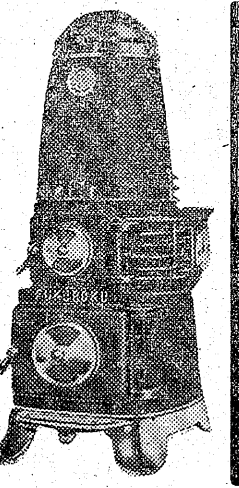
カメとは日野氏自身に外ならないのである。あたかも海なりの様に激動して止まない、社会政治、文化・生活の渦また渦のなかに置かれて、一体自分は何だ、自分の正体は。真価は、と、

問うては否定し、また問うては否定し、真剣に「首なしの亀」は自分であるときめつけるのである皮肉や自嘲ではなしに、暗い時代の弾圧の底に立つて、何事もなし得ない、自分を鮮明に認識し、意義づけるのである。虚無であらうか、絶望であらうか、いやその様な近代的流行語じみた虚無や絶望でない、献身と犠牲にながされた涙の重みを感ずるのである。なんと云う「首なしの亀」政治への献身、道徳への献身、人間性への献身そして、痛ましい犠牲、これが詩人日野氏の真骨頂であり、本質的な精神なのである。だが現在は今日この瞬間はと云うと「地に堕ちた星」であり、「かわいた夢」ではないか、もう理想は遠ほのいしまつたのだ。傍観者のように「沖では回転の渦がつゞいてゐた」いやいまも続いてゐるそれを眺めるだけなのである。こうして詩人日野氏は第二の命のなかへ歩みをむけるのである。仮面をつけ、或は持つて日常生活のなかへ帰つて行くのである。例へ名月とは月並であり平凡であらうとも、名月は以然として名月であり、時が来ればきはまる処へきはまるのである。創造とか、新らしさとか、未来とかと云つてみても、此の名月程の確かさを持てないのではないかと思うのである。そして此の確かさこそ、時間や空間を超へて詩人日野氏を捕える魅力となるものなのであるこゝに第二の出発をはかり第二の命を詩に発見した人間日野氏の厳たる存在があるのである。実に「…いかにもして世をのがれむことこそ」と古くさい言葉につまづく時、詩人日野氏の詩は、氏を越えて萬人の胸をうつて響くのである

平名物
でこ市
平市各商店蔵ばらい！
磐城産業文化祭協賛
期日
11月
21日から
23日まで
3日間
平市
三十米通り

銘菓
いわき八景
桃の井
平市一丁目
金沢屋
電327

乗心地のよい
最新式
大型車二輌入荷
外に中型六輌小型五輌
御用命を御待ち申上げます
常磐交通
タクシー部
TEL1076



日本最古の歴史と信用を誇る
ストーブ界の王者
フクロクストーブ
常磐炭鑛販売株式会社
平市田町　電二三七　二三七
御知らせ次第カタログ持参御伺いいたします

味と安さで有名だ
郷土の誇　白馬の雪
灘の銘酒　櫻正宗
待望のすき焼き始めました一人200円（ランチタイム中はライス付）
ランチタイム（午前11時より午後3時まで）

カレーライス	60円
かきフライライス	60円
メンチボールライス	60円
すき焼き（ライス付）	200円
なべやき	60円
新献立　湯豆腐	30円

居酒屋
まるさ
平市中央通り、電1820

常磐産業文化祭協賛
久保幸江一行御招待付大売出し
売出期日・11月13日→11月30日　招待日・12月5日（日）
現金・チケット100円毎に補助券・1500円毎招待券進呈！
湯本専門店会

日頃の御愛顧を謝し眞心こめて皆様にお贈りする
盛
素晴らしい紳士婦人既製服
・紳士背広三ツ組
・〃　オーバー
・〃　背広上衣
・〃　ジャンパー
・〃　替ズボン
・〃　セーター
・〃　マフラー
・学童服高生服
・婦人オーバー
・〃　スーツ
・〃　トツパー
・〃　ジヤケツト
・〃　セーター
・〃　ズボン
・〃　防寒コート
・男女子供服
開店5周年記念謝恩大売出し
11月20日～24日まで
5日間の三重サービス
①♨飯坂温泉一泊御招待（同日新県庁舎見学）抽せん券付
②お買上毎景品付
③販賣価格の大廉賣
平市三丁目・既製服専門店
盛髙屋